



tv asahi

第73期 報告書

平成24年4月1日 ▶ 平成25年3月31日



ごあいさつ

株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。ここに第73期の報告書をお届けいたします。

●

当社は現在「デジタル5ビジョン<経営計画2011-2013>」の実行期間中にあります。将来「日本でトップグループのコンテンツ総合企業」に成長するため、この3ヶ年はそのための基盤を整備する期間と位置づけております。計画2期目にあたる第73期におきまして、当社は多くの成果をあげることができました。

●

まず、年度平均視聴率において、開局以来初となるゴールデン・プライムトップを獲得しました。3期目に設定していた「プライムトップ」という戦略目標を1年前倒しで達成した形です。この高視聴率を背景に、広告収入では大幅な増収を果たすことができました。特にスポット収入においては、在京キー局内のシェアが過去最高を記録しました。また、広告外収益の拡大に向けては、昨年4月に「朝日ニュースター」事業を譲り受け、グループで運営するCSチャンネルを3つに増やすなど、様々な領域で着実に歩を進めました。

これらの成果により、第73期の連結売上高は過去最高を更新し、3期目に設定した定量目標「連結売上高2,500億円、連結営業利益125億円」も前倒しで達成いたしました。

このように、「日本でトップグループのコンテンツ総合企業」を目指すための基盤づくりは順調に進んでいると言えます。

●

当社は来年2月1日に開局55周年を迎えます。これを記念いたしまして、第74期中には魅力的な特別番組やスペシャルイベントを多数ラインアップしております。

また、今年中には本社に近接した西麻布地区に新たな情報発信拠点「ゴーちゃん。スクエア」が完成します。グループ会社がここ六本木に結集し、コンテンツ作りにより緊密に連携できる体制が整います。新しい多目的ホール「EX THEATER ROPPONGI」からも斬新なコンテンツを送り出してまいる所存です。

「開局55周年」「ゴーちゃん。スクエア」という2つのエンジンの後押しを受け、経営計画最終年度はさらなる増収増益を目指してまいります。

●

株主の皆様におかれましては、今後も一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成25年6月



代表取締役社長

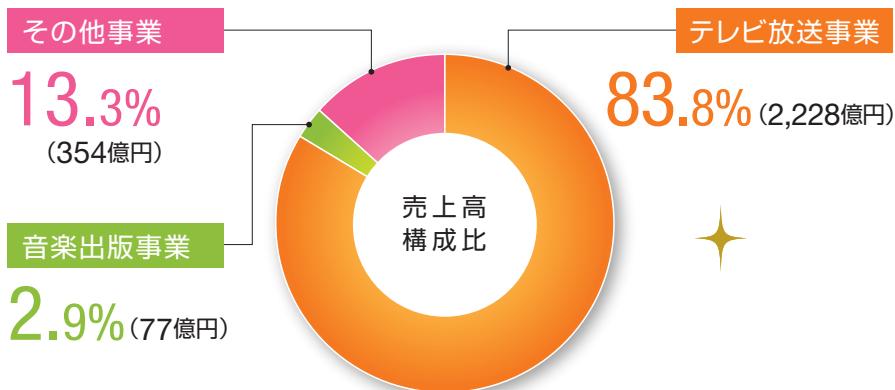
早河 洋

主要連結経営指標の推移

(単位：億円)



事業別売上高構成比



(注)事業別売上高・構成比はセグメント間調整前のものです。





2014年
2月1日

「開局55周年」を 迎えます!!

皆様に支えられ、当社は2014年2月1日に開局55周年を迎えます。

完全デジタル化により『5ch』へと生まれ変わったテレビ朝日にとって、開局55周年は「5」が並ぶ記念すべき周年。また、55周年を迎える第74期は、当社が掲げている3ヶ年の経営計画「デジタル5ビジョン<経営計画2011-2013>」の最終年度にあたります。

この55周年を機に、さらなる飛躍を遂げるべく、2013年2月1日から2014年3月末までを「開局55周年記念期間」と定め、ドラマ・バラエティ・スポーツ・報道情報などあらゆるジャンルのスペシャル番組や大型映画・イベントなどをお届けしています。

2月には、開局55周年記念期間スタートを記念して、2日から10日間に渡って「55周年期間スタートスペシャル10DAYS」を実施しました。人気バラエティのスペシャル番組や「2夜連続ドラマ 最も遠い銀河」「上意討ち」などのドラ

マスペシャルを放送し、大々的なプレゼント企画も展開しました。その結果、10日間で視聴率4冠を達成しました。

また、55周年を記念し、大型スポーツ番組も数多く放送しています。中でも、W杯への出場をかけ、6月4日に放送した「2014FIFAワールドカップブラジル アジア地区最終予選 日本×オーストラリア」は38.6%の高視聴率を獲得しました。

出資映画では3月9日に公開した「映画ドラえもん のび太のひみつ道具博物館(ミュージアム)」が新シリーズ最高の興行収入を記録する大ヒットとなりました。また、今回の興行で、1980年に「映画ドラえもん」が始まって以来の累計観客動員数が1億人を突破し、邦画史上最多の観客動員数を記録しました。

今後も、スペシャルコンテンツをお届けする55周年のテレビ朝日にご期待下さい。



開局55周年記念のロゴは“両手”をモチーフにデザインしました。手のひらは数字の5。両手で55を表わします。テレビ朝日で働くスタッフ一人一人の手と手が合わさることで、素晴らしい「コンテンツ」を生み、開局55周年を成功させたいという願いが込められています。



番組



映画



イベント

開局55周年記念 特別番組・イベントのご紹介



「とんねるずのスポーツ王は俺だ!! 2013夏の決戦スペシャル」

日時 6月30日(日) よる9:00放送

「とんねるずのスポーツ王は俺だ!!」が今年も夏に登場! VS清原和博番長軍団(野球)、VSザックJAPAN&ジーコ緊急参戦(サッカー)、VS賞金王(ゴルフ)の3種目に超一流の人気プレイヤーが参戦!



「世界水泳バルセロナ2013」

日時 シンクロ: 7月20日(土)~7月27日(土)
競泳: 7月28日(日)~8月4日(日)

水泳世界を決めるスイマーたちの熱い戦い! 競泳の大注目は4月の日本選手権で史上初の5冠を達成した18歳スイマー萩野公介。シンクロマーメイドジャパンは日本シンクロ復権へメダル獲得を目指す!



「少年H」

日時 8月10日(土) 全国東宝系公開



累計340万部を誇る国民的ベストセラーが遂に映画化! 「戦争」という激流の渦に巻き込まれながらも、勇気、信念、愛情をもって生き抜いた「名も無き家族」の愛と真実の物語。

●主演: 水谷豊、伊藤蘭 原作: 妹尾河童
監督: 降旗康男 脚本: 古沢良太



「相棒-劇場版Ⅲ-」

日時 2014年GW全国東映系公開

2000年の誕生以来、多くのファンに支持され続けている国民的ドラマ「相棒」の劇場版第3弾の製作が決定。今作で相棒が挑むのは「絶海の孤島で起きた事件」。スクリーンでも進化し続ける相棒をお見逃しなく!

●主演: 水谷豊、成宮寛貴
監督: 和泉聖治 脚本: 輿水泰弘



「プーシキン美術館展 ~フランス絵画 300年~」

日時 7月6日(土)~9月16日(月・祝) 横浜美術館

世界有数の印象派コレクションで知られるロシア国立プーシキン美術館が所蔵する巨匠たちの作品を厳選した大型展覧会。ルノワール「ジャンヌサマリー」を筆頭に、巨匠たちの油彩画66点が揃う。

PUSHKIN
Masterspieces of French Paintings
from the State Pushkin Museum of Fine Arts, Moscow



「テレビ朝日 ドリームフェスティバル2013」

日時 今秋 開催予定

常に日本の音楽シーンを愛し続け、盛り上げてきたテレビ朝日だからこそその豪華ラインナップでお届けする大型J-POPフェス。3回目となる今年は、前回に続き更にスケールアップ! 今年も、日本の音楽シーンの第一線で活躍するアーティストたちが一堂に集結。



この他にも、今後さまざまな記念番組・イベント等をお届けします。ご期待下さい!

テレビ放送事業

年度視聴率において開局以来初となる

ゴールデン・プライム2冠を獲得!!



第73期は、年度視聴率において開局以来初となるゴールデン・プライムの2冠を獲得しました。全日はトップと0.1ポイント差の僅差で42年ぶりの2位、プライム2は8年連続の1位を維持しました。

また、下期視聴率において開局以来初となる4冠を獲得。さらに、月間視聴率4冠を6回も獲得するなど、快挙続きの年となりました。

「もしものシミュレーションバラエティー お試しかっ!」「クイズプレゼンバラエティーQさま!!」などのバラエティ番組が好調だったほか、「スーパーJチャンネル」は平均視聴率8.5%を獲得し、同時帯の夕方ニュース番組でNHKも抜いて全局トップとなるなど、報道情報番組も好調に推移しました。

ドラマでは、10月クール(10~12月)に放送した木曜ドラマ「ドクターX ~外科医・大門未知子~」が、平均視聴率19.1%を獲得し、年度の民放連続ドラマでトップとなりました。

さらに、「2014FIFAワールドカップブラジル アジア地区最終予選」や「2013ワールド・ベースボール・クラシック」などのスポーツ番組が高視聴率を獲得し、視聴率を牽引しました。

このような好調な視聴率を、広告収入の拡大に繋げるため、積極的な営業活動を展開しました。

タイム収入は、「ロンドン五輪」や「2014FIFAワールドカップブラジル アジア地区最終予選」「2013ワールド・ベースボール・クラシック」などの大型スポーツ



「クイズプレゼンバラエティーQさま!!」
月曜よる8:00放送



「スーパーJチャンネル」
月~金曜午後4:53放送



「ドクターX ~外科医・大門未知子~」

年度平均視聴率

	視聴率	順位
全日 (午前6時~翌日午前0時)	7.8%	2位
ゴールデン (午後7時~午後10時)	12.4%	1位
プライム (午後7時~午後11時)	12.7%	1位
プライム2 (午後11時~翌日午前1時)	8.5%	1位

※ 視聴率データはビデオリサーチ調べ

番組の貢献により、大幅な増収となりました。また、「シルシルミシルさんデー」「関ジャニの仕分け∞」などの視聴率が好調な番組の単価上昇を図り、レギュラー番組のセールスも増収となりました。

スポット収入は、一時的な市況の低迷があったものの、東日本大震災の影響により低迷していた前期に比べ、好調に推移しました。中でも当社は、好調な視聴率を着実にアドバタイザーの評価に繋げ、東京地区におけるシェアを大幅に伸ばしました。

売上高 **2,228** 億円 (前期比+7.5%)

営業利益 **105** 億円 (前期比+47.7%)

売上高の内訳

(単位：億円)

	売上高		前期比	
タイム収入	890	+ 52	+ 6.3%	
スポット収入	949	+ 44	+ 5.0%	
番組販売収入	128	+ 5	+ 4.6%	
その他収入	260	+ 51	+ 24.8%	

売上高 (単位：億円)



音楽出版事業

所属アーティストが 続々とアルバムをリリース



“ケツメイシ”と“湘南乃風”の全国ツアーを開催した前期からの反動減はあったものの、期待のアーティスト“ソナーポケット”が武道館公演を実施したほか、グッズ販売も好調でした。

また、第74期に開催予定の全国ツアーに先立ち、所属アーティストが続々とアルバムをリリース。昨年12月には“ケツメイシ”が、2月には“ソナーポケット”が、3月には“湘南乃風”がアルバムを発売しました。

売上高 **77** 億円 (前期比△19.2%)

営業利益 **13** 億円 (前期比△19.6%)

売上高 (単位：億円)



“ケツメイシ” アルバム
(2012年12月12日発売)



“ソナーポケット” アルバム
(2013年2月6日発売)



その他事業



「テレ朝チャンネル」
「朝日ニュースター」の合計加入件数が

1000万件を突破

※「テレ朝チャンネル」452万件、「朝日ニュースター」560万件(2013年3月末時点)

「auヘッドライン」

その他事業では、収益機会の拡大に向けて、様々な取り組みを実施しました。

- CS事業では、昨年4月に新たに「朝日ニュースター」が加わり、「テレ朝チャンネル」との合計加入件数が1,000万件を超えました。今年4月には、ブランドイメージの統一を図り、チャンネル名を変更。地上波・BSとの連携強化で、更なる加入促進を目指します。
- インターネット事業では、スマートフォン・タブレット向けのコンテンツ、サービスの強化に取り組みました。KDDIとの協業として展開中の「auヘッドライン」は、サービス開始からわずか1年でPV(ページビュー)が5,000万を突破。「auスマートパス」の月間人気アプリランキングで常時上位にランクインする人気コンテンツに育っています。
- ショッピング事業は、「若大将のゆうゆう散歩」の通販コーナーを中心にヒット商品も生まれ、好調に推移しました。昨年12月には、月間最高売上高を記録。カタログ販売など販路の拡大にも取り組みました。
- 出資映画事業では、3月公開の「映画ドラえもん のび太のひみつ道具博物館(ミュージアム)」が新シリーズ最高の興行収入を記録する大ヒットとなりました。その他、昨年8月公開の「あなたへ」や3月公開の「相棒シリーズ X DAY」も好評を博しました。
- イベント事業では、昨年9月に「テレビ朝日ドリームフェスティバル2012」を開催。2会場に規模を拡大して開催し、大成功を収めました。



売上高 (単位: 億円)



「映画ドラえもん
のび太のひみつ道具博物館」



「若大将のゆうゆう散歩」
月～金曜あさ9:55放送

テレビ朝日のCSチャンネルが新しく 生まれ変わりました!

テレ朝 ch1

ドラマ・バラエティ・アニメ

超人気ドラマ「相棒」「科捜研の女」シリーズや、「アメトーーク!」「ナイナイナ」等の伝説バラエティ、レギュラー初放送の「ドラえもん」や「クレヨンしんちゃん」など、名作厳選エンタメチャンネル!

テレ朝 ch2

ニュース・スポーツ

テレビ朝日のニュース&スポーツチャンネル。多彩な出演者が、ニュースの裏側を徹底研究。埼玉西武ライオンズ主催試合を完全生中継! 海外サッカーやフィギュアスケートも見逃せない!

ドラえもん

日時 毎週土曜日よる7:00 他 放送中



©藤子プロ・小学館・
テレビ朝日・シンエイ・
ADK

いよいよCSでレギュラー放送を開始!
しかも、7月からは土日のゴールデンに加え、平日も放送! 毎日、ドラえもん仲間たちと会えるようになります。「タイムマシン」、「タケコプター」、「どこでもドア」など、様々な道具が私達をひきつけてやまない国民的アニメ「ドラえもん」。2005年から放送中の新シリーズを第1話からお届けします。

PICK UP
CONTENTS

おもしろ風景バラエティ ゲキレア珍百景

日時 隔週日曜日よる9:30 他 放送中

大人気番組「ナニコレ珍百景」の完全オリジナルスピノフ! 実は「ナニコレ珍百景」には、地上波では放送できていない貴重でマニアックな珍百景候補の数々が存在しています。そこでCS版の放送が決定! ある意味「ナニコレ」を超える「ゲキレア」な珍百景を、多数の視聴者投稿の中から選定いたします。



プロ野球中継 骨太!ライオンズイズム2013

日時 ホーム試合全戦 独占放送中

今シーズンも、埼玉西武ライオンズの公式戦主催全試合をCS独占完全中継! 骨太でタフに戦う選手たちの熱いプレーを、たっぷり放送します。試合以外にも、若獅子たちの本音トークや期待のルーキー紹介など、選手の素顔に迫った特集や、埼玉西武ライオンズの名場面も凝縮してお届けします。ライオンズファン、プロ野球ファンは必見です!



©SEIBU Lions

ニュースの深層

日時 毎週月~金曜よる8:00 他 放送中



毎回1テーマに絞ってじっくり紐解いて伝えていく、本格的報道番組。津田大介、荻上チキなど、新進気鋭の論客6人が、気になるニュースの当事者や発信者などに問いかけ、問題の真相を掘り起こします。徹底的な議論・検証に力を入れた独自のスタイルでニュースの本質に迫ります。



連結貸借対照表

(単位：百万円、百万円未満切捨)

科目	当期	前期
	平成25年3月31日現在	平成24年3月31日現在
資産の部		
流動資産	144,533	138,323
固定資産	188,616	180,195
有形固定資産	85,061	83,549
無形固定資産	5,826	6,452
投資その他の資産	97,728	90,193
資産合計	333,150	318,519
負債の部		
流動負債	55,572	54,973
固定負債	15,608	15,014
負債合計	71,180	69,987
純資産の部		
株主資本	250,893	243,879
資本金	36,642	36,642
資本剰余金	55,342	55,342
利益剰余金	159,234	152,215
自己株式	△ 326	△ 321
その他の包括利益累計額	6,598	△ 59
その他有価証券評価差額金	5,718	102
繰延ヘッジ損益	1,027	24
為替換算調整勘定	△ 147	△ 186
少数株主持分	4,478	4,710
純資産合計	261,969	248,531
負債純資産合計	333,150	318,519

連結貸借対照表

資産の部

- ▶ **流動資産** 有価証券や受取手形、売掛金の増加により、前期末と比べ62億9百万円増加しました。
- ▶ **固定資産** 繰延税金資産が減少したものの、時価の上昇などにより、投資有価証券が増加したため、前期末と比べ84億2千万円増加しました。

負債の部

- ▶ **流動負債** 未払金が減少したものの、未払法人税等が増加したことや、スカイツリーへの送信所移転に伴う送信所移転対策引当金を計上したことなどにより、前期末と比べ5億9千8百万円増加しました。
- ▶ **固定負債** 前期末と比べ5億9千4百万円増加しました。

純資産の部

- ▶ **純資産** 前期末と比べ134億3千8百万円増加しました。この結果、自己資本比率は77.3%となりました。

連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円、百万円未満切捨)

当期 自 平成24年4月 1日 至 平成25年3月31日	株主資本				株主資本 合計	その他の包括利益累計額				少数株主 持分	純資産合計
	資本金	資本 剰余金	利益剰余金	自己株式		その他有価 証券評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算調 整勘定	その他の包括 利益累計額合計		
平成24年4月1日残高	36,642	55,342	152,215	△ 321	243,879	102	24	△ 186	△ 59	4,710	248,531
当期変動額											
剰余金の配当			△ 2,012		△ 2,012						△ 2,012
当期純利益			9,030		9,030						9,030
持分法適用会社に対する 持分変動に伴う自己株式の増減				△ 5	△ 5						△ 5
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）						5,616	1,002	38	6,657	△ 232	6,425
当期変動額合計	—	—	7,018	△ 5	7,013	5,616	1,002	38	6,657	△ 232	13,438
平成25年3月31日残高	36,642	55,342	159,234	△ 326	250,893	5,718	1,027	△ 147	6,598	4,478	261,969

連結損益計算書

(単位：百万円、百万円未満切捨)

科 目	当 期	前 期
	自平成24年4月 1日 至平成25年3月31日	自平成23年4月 1日 至平成24年3月31日
売上高	253,774	239,845
売上原価	182,200	172,812
売上総利益	71,574	67,033
販売費及び一般管理費	58,158	56,571
営業利益	13,415	10,462
営業外収益	2,437	3,091
営業外費用	145	428
経常利益	15,708	13,124
特別利益	—	182
特別損失	1,643	88
税金等調整前当期純利益	14,065	13,219
法人税、住民税及び事業税	5,721	4,350
法人税等調整額	△ 1,001	1,242
法人税等合計	4,720	5,592
少数株主損益調整前当期純利益	9,345	7,626
少数株主利益	314	130
当期純利益	9,030	7,496

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円、百万円未満切捨)

科 目	当 期	前 期
	自平成24年4月 1日 至平成25年3月31日	自平成23年4月 1日 至平成24年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	19,539	11,148
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 11,314	△ 15,657
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,211	△ 3,197
現金及び現金同等物に係る換算差額	36	△ 13
現金及び現金同等物の増減額(△減少)	6,050	△ 7,720
現金及び現金同等物の期首残高	48,482	56,202
現金及び現金同等物の期末残高	54,532	48,482

連結損益計算書

- ▶ **売上高** 過去最高となる2,537億7千4百万円(前期比+5.8%)を記録しました。音楽出版事業が減収となりましたが、好調な視聴率を背景にテレビ放送事業が好調に推移し、売上高を大幅に押し上げました。
- ▶ **営業利益** テレビ放送事業が貢献し、134億1千5百万円(前期比+28.2%)となりました。
- ▶ **経常利益** 157億8百万円(前期比+19.7%)となりました。
- ▶ **当期純利益** スカイツリーへの送信所移転に伴い、送信所移転対策損失13億8千万円を特別損失として計上したことなどにより、90億3千万円(前期比+20.5%)となりました。

連結キャッシュ・フロー計算書

- ▶ **営業活動によるキャッシュ・フロー** たな卸資産の増減額や、売上債務の増減額が増加したことなどにより、前期に比べ収入額が83億9千1百万円増加しました。
- ▶ **投資活動によるキャッシュ・フロー** 有形固定資産の取得による支出が減少したことなどにより、前期に比べ支出額が43億4千2百万円減少しました。
- ▶ **財務活動によるキャッシュ・フロー** 前期に比べ支出額が9億8千6百万円減少しました。



会社の概要

商号 株式会社 テレビ朝日 (TV Asahi Corporation)
 設立 昭和32年11月1日
 放送開始 昭和34年2月1日
 資本金 366億4,280万円
 本店所在地 〒106-8001 東京都港区六本木六丁目9番1号
 従業員数 1,214名
 当社の事業所等 本社(東京都) アーク放送センター(東京都)
 送信所・中継局(東京都ほか)
 : BS(コロンブス)(東京都)
 EXけやき坂ビル(東京都)

関係会社の概要

■テレビ放送事業

●番組制作関連業務

連結子会社
 (株)テイクシステムズ
 テレビ朝日映像(株)
 (株)テレビ朝日クリエイト
 (株)トラストネットワーク
 (株)日本ケーブルテレビジョン
 (株)ビデオ・バック・ニッポン
 (株)フレックス
 (株)放送技術社
 TV Asahi America, Inc.

持分法適用関連会社
 (株)文化工房
 (株)メディアミックス・ジャパン

関連会社
 (株)東北朝日プロダクション
 (株)琉球トラスト
 (株)タイズブリック

その他の関係会社
 東映(株)

●BS・CSデジタル放送

連結子会社
 (株)シーエス・ワンテン
 持分法適用関連会社
 (株)ビーエス朝日

●WEB、デジタルデータコンテンツ制作・運用

連結子会社
 (株)テレビ朝日メディアブックス

■音楽出版事業

連結子会社
 (株)テレビ朝日ミュージック
 持分法適用関連会社
 (株)ビーエス朝日サウンズ

■その他事業

●ショッピング業務

連結子会社
 (株)ロッピングライフ

●放送周辺業務

連結子会社
 (株)テレビ朝日サービス

●アナウンサー学校

連結子会社
 (株)テレビ朝日アスク

●施設管理業務

連結子会社
 (株)テレビ朝日ベスト

●アニメーション制作・販売

連結子会社
 シンエイ動画(株)
 持分法適用関連会社
 東映アニメーション(株)

●日刊新聞発行等

その他の関係会社
 (株)朝日新聞社

役員 (平成25年6月27日現在)

代表取締役社長	早河 洋	取締役	川口 忠久
専務取締役	福田 俊男	取締役	土屋 英樹
専務取締役	北澤 晴樹	取締役	荒木 高伸
常務取締役	藤ノ木正哉	取締役	岡田 剛
常務取締役	粕谷 卓志	取締役	北島 義俊
取締役	亀山 慶二	取締役	木村 伊量
取締役	角南 源五	取締役	武内 健二
取締役	平城 隆司	取締役	脇阪 聡史
常勤監査役	薮内 宜尚	監査役	奥村萬壽雄
常勤監査役	森岡 信夫	監査役	深山 雅也
監査役	荻谷 忠男		

(注) 1. 取締役荒木高伸、岡田 剛、北島義俊、木村伊量、武内健二および脇阪聡史の各氏は、社外取締役であります。

2. 監査役荻谷忠男、奥村萬壽雄および深山雅也の各氏は、社外監査役であります。

国内ネットワーク局

ANN加盟局

- 1 北海道テレビ放送 (HTB)
- 2 青森朝日放送 (ABA)
- 3 岩手朝日テレビ (IAT)
- 4 東日本放送 (KHB)
- 5 秋田朝日放送 (AAB)
- 6 山形テレビ (YTS)
- 7 福島放送 (KFB)
- 8 新潟テレビ21 (UX)
- 9 長野朝日放送 (abn)
- 10 静岡朝日テレビ (SATV)
- 11 北陸朝日放送 (HAB)
- 12 福井放送 (FBC)



テレビ朝日 (EX)

- 13 名古屋テレビ放送 (メ〜テレ)
- 14 朝日放送 (ABC)
- 15 広島ホームテレビ (HOME)
- 16 山口朝日放送 (yab)
- 17 瀬戸内海放送 (KSB)
- 18 愛媛朝日テレビ (eat)
- 19 九州朝日放送 (KBC)
- 20 長崎文化放送 (NCC)
- 21 熊本朝日放送 (KAB)
- 22 大分朝日放送 (OAB)
- 23 テレビ宮崎 (UMK)
- 24 鹿児島放送 (KKB)
- 25 琉球朝日放送 (QAB)

株式状況

発行可能株式総数 発行済株式の総数 株主数
 300,000,000株 100,600,000株 30,228名

大株主 (上位10名)

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
株式会社朝日新聞社	24,864,900	24.72
東映株式会社	16,184,200	16.09
公益財団法人香雪美術館	5,030,000	5.00
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 大日本印刷口 再信託受託者 資産管理 サービス信託銀行株式会社	4,030,000	4.01
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	3,247,000	3.23
九州朝日放送株式会社	3,214,700	3.20
株式会社リクルートホールディングス	2,100,000	2.09
公益財団法人朝日新聞文化財団	2,012,000	2.00
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,974,300	1.96
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE SILCHESTER INTERNATIONAL INVESTORS INTERNATIONAL VALUE EQUITY TRUST	1,861,900	1.85

ホームページのご案内

▶ <http://company.tv-asahi.co.jp/contents/IR/index.html>



当社IRサイトでは、決算短信、有価証券報告書、決算説明会資料など、株主・投資家の皆様のためのさらに詳しい情報をご覧いただけます。

テレビ朝日 IR 検索

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先) (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-782-031
(ホームページURL)	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
公告の方法	当社のホームページに掲載いたします。 http://company.tv-asahi.co.jp/ ただし、ホームページに掲載できない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、東京都において発行する朝日新聞に掲載いたします。
上場取引所	東京証券取引所
外国人等の株主名簿への記載または記録の制限	当社の定款には次の規定があります。 定款第10条 本公司は、次の各号のいずれかに掲げる者から、その氏名および住所等を株主名簿に記載または記録することの請求を受けた場合において、その請求に応ずることにより、次の各号に掲げる者の有する議決権の総数が、総株主の議決権の5分の1以上を占めることになるときは、その氏名および住所等を株主名簿に記載または記録することを拒むものとする。 1. 日本の国籍を有しない人 2. 外国政府またはその代表者 3. 外国の法人または団体 4. 上記1.ないし3.の各号に掲げる者により直接に占められる議決権の割合が総務省令で定める割合以上である法人または団体 ②本公司は、法令の定めに従い、前項各号に掲げる者が有する株式について、株主名簿への記載もしくは記録の制限または議決権の制限を行うことができるものとする。

(注) 平成24年10月1日付をもって、1株を100株に分割するとともに、1単元の株式の数を100株とする単元株制度を採用しております。



「株主様向け優待のお知らせ」

株主様向け「題名のない音楽会」「本社ビル」見学のご案内

当社では、株主様を対象に、①「**題名のない音楽会**」の収録見学／② **本社ビル施設の**見学会を開催いたします。ご希望される株主様は、実施要領をご一読のうえ、下記の所定の手続きをおとりください。なお、施設規模・日程に限りがあり、ご希望される株主様からの多数の応募が予想されるため、**原則として、抽選とさせていただきます。**

対象となる株主様

平成25年3月31日(日)の株主名簿に記録された株主様

お申し込み方法

- (1)「題名のない音楽会」の収録見学・本社ビル施設の見学会のうち、ご希望のお申し込み用紙を切り取り、必要事項をご記入のうえ、同封の返信用封筒にてご返送ください。
- (2) 前述のとおり、**原則として、抽選とさせていただきます**のうえ、当選された方に、見学当日の受付方法等を記載しました書面を送付いたします。**(当該書面の送付をもって、抽選結果の発表にかえさせていただきますので、ご了承賜りますようお願い申し上げます。)**

●お問合せ先

株式会社テレビ朝日 株主様ご優待

お問合せ専用
フリーダイヤル

0120-532-510

10時～18時 ※日曜・祝日・12/29～1/3は除く

実施要領

①「**題名のない音楽会**」の収録見学

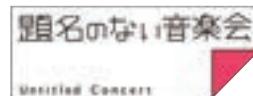
- A** 開催日：平成25年8月20日(火)
場 所：河口湖ステラシアター
(山梨県南都留郡富士河口湖町船津5577)
時 間：集合 13:00 終了 16:00予定
お申込みメ切り：平成25年7月12日(金)(当日消印有効)
- B** 開催日：平成26年1月23日(木)
場 所：東京オペラシティ
(東京都新宿区西新宿3-20-2)
時 間：集合 18:00 終了 21:00予定
お申込みメ切り：平成25年12月13日(金)(当日消印有効)

※見学対象・施設等の関係で誠に恐縮ですが、ご見学は、株主様1名につき、ご本人様と同伴者(小学校1年生以上)1名様(計2名様)のみに限らせていただきます。

※収録2本分をご見学いただけます。集合・終了時間は収録の都合により変更となる場合がございます。



毎週日曜 あさ9:00放送



② 本社ビル施設の見学会

開催日		開始時間	お申し込みメ切り (当日消印有効)
平成25年 8月	14日(水)	13:30~	7月23日(火)
	15日(木)	13:30~	
9月	11日(水)	13:30~	8月20日(火)
	12日(木)	13:30~	
10月	9日(水)	13:30~	9月17日(火)
11月	20日(水)	13:30~	10月29日(火)
	21日(木)	13:30~	
12月	11日(水)	13:30~	11月19日(火)
	12日(木)	13:30~	
平成26年 1月	29日(水)	13:30~	1月 7日(火) (平成26年)
	30日(木)	13:30~	
平成26年 2月	19日(水)	13:30~	1月28日(火) (平成26年)
	20日(木)	13:30~	

※見学は、スタジオおよびニューススタジオセットや若干の関連施設が対象となり、見学時間は1時間程度です。(移動時間等を含め、全体の所要時間は1時間半程度となります。なお、番組収録の見学はございません。)

※見学対象・施設等の関係で誠に恐縮ですが、ご見学は、株主様1名につき、ご本人様と同伴者(小学校5年生以上)1名様(計2名様)のみに限らせていただきます。



見学ガイドが館内をご案内し、
テレビ局の設備や仕事について、
わかりやすく解説いたします。

ご記入に際しての注意事項

※1 転居や住居表示の変更で、住所が変更となった場合は、新しい住所をご記入ください。

※2 **株主番号を必ずご記入ください。**株主番号は同封の「配当金計算書」の右上に印字されています。

いただいた個人情報は、株主様向け見学の抽選・ご連絡・ご案内のためにのみ利用させていただきます。また、アンケートのお答えは、個人情報と切り離れた形で利用させていただきます。



お申し込み用紙は、
別紙にて同封されています。
左記の「実施要領」をご参照の上、
必要事項をご記入ください。

株主様向け「テレビショッピング販売商品」 特別優待価格でのご提供のご案内

テレビ朝日グループで通販事業を担当する(株)ロッピングライフの商品の中から、株主様を対象に、厳選いたしました商品をご提供しております。

同封のパンフレットに記載の専用ホームページもご覧いただき、ご希望の商品がございましたら、パンフレットおよび専用ホームページに記載の「ご注文専用フリーコール」にお電話ください。

※ホームページでは、パンフレット掲載商品の内容をさらに詳しくご紹介しております。

ホームページの商品説明を印刷して、お手許にお送りすることもできますので、下記お問合せ専用フリーダイヤルにお気軽にお電話ください。

お問合せ先

株式会社テレビ朝日 株主様ご優待

お問合せ専用フリーダイヤル **0120-532-510** 10時~18時
※日曜・祝日・12/29~1/3は除く



テレビ朝日の 現場 VOL.16

東京スカイツリーからの 放送をスタート!

5月31日午前9時、放送電波を東京タワーから東京スカイツリーに切り替えました。昨年5月に開業した東京スカイツリーは、高さ634mの世界一高い自立式電波塔です。都内に200m級の建物が増えてきたことや、ワンセグ放送等のサービスをより安定した状態で供給するために、より高いタワーが必要となり建設されました。建設地の選考にあたっては、都市計画・防災・環境・観光など、様々な視点から検討が行われました。そうして出来た東京スカイツリーは、電波塔としての役割だけでなく、観光拠点・防災拠点としての役割も兼ね備えています。

アンテナ



関東の各家庭に電波を送信するアンテナ

FPU装置



スポーツや報道などの中継電波を受信するための装置



佐野 慎 技術局 放送技術センター

東京タワーからスカイツリーへの送信所移転に伴い、関東エリアの視聴者の皆様向けに、昨年12月より「受信確認テスト」を行ってきました。これは、移転した際にご家庭で生じる受信障害の解消を目的とし、当初は早朝4時台に1分間、5月の後半には10時間、スカイツリーからの電波発射を行いました。送信所側の作業としては、東京タワーとスカイツリーの双方に人を配置し、電波が途切れないように手動で切り替え作業(送信機の起動と停止操作)を行っていました。ミスは絶対に許されないため、常に手に汗握る思いで操作をしていました。また、スカイツリーは強風でエレベーターが完全停止することもあり、毎日2時間前に現地に到着、実際に約35分かけて階段を駆け上ったようなケースもありました。我々の業務は、番組やCM等のテレビ信号を最後に「電波」という形で視聴者の皆様にお届けするテレビ朝日の中のアンカー走者だと思っています。安定した電波を皆様へ供給し、テレビ朝日と皆様の架け橋になればと思い、常に作業に従事しています。



株式会社 テレビ朝日

〒106-8001 東京都港区六本木6-9-1
電話 (03) 6406-1111 URL <http://www.tv-asahi.co.jp/>



環境に配慮したFSC®認証紙と植物油インキを使用しています。